

明日をもっとおいしく

meiji

株主のみなさまへ

第5期 報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日



明治ホールディングス株式会社



株主のみなさまへ



明治ホールディングス株式会社
代表取締役会長 浅野 茂太郎



明治ホールディングス株式会社
代表取締役社長 松尾 正彦

食品から医薬品まで、 幅広い分野で貢献する ユニークな企業グループを目指して

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は、平成26年3月31日をもちまして、第5期事業年度を終了いたしましたので、ここに事業の概況等についてご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、円安や株価上昇を背景に、企業の収益改善や設備投資の持ち直しが見られ、個人消費も底堅く推移するなど、景気は緩やかな回復基調となりました。

また年度の後半には、消費税率の引き上げを見越した駆け込み需要も発生しました。

一方、消費者の節約志向は根強く、消費増税後の反動減が懸念されています。

食品業界においては、円安や相場変動に伴う急激な原材料価格の高騰が収益を圧迫する中、企業間競争がますます激化し、環境は厳しさを増しています。

また医薬品業界では、国民医療費抑制策が一層強力に推進されるなど、厳しい環境が続いています。

こうした中、当社グループは、2012-2014年度グループ中期経営計画「TAKE OFF 14」(以下、「TAKE OFF 14」)の中間年度にあたる当期も引き続き、重点テーマ「収益性向上と飛躍に向けた戦略投資」に基づき、「既存事業の強化・拡大」「成長事業の育成」「収益性の向上」の取り組みを推し進めました。

食品セグメントにおいては、平成25年4月に収益基盤強化を目的とする組織改革を実施し、乳製品、菓子、健康栄養など各事業でコストダウンと構造改革に取り組むと

売上高

(単位：百万円)



経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



ともに、急激な原材料コスト増への対処を進めました。販売面では、プロバイオティクスがけん引役となりヨーグルト事業がさらに拡大したことに加え、菓子、健康栄養の主力商品も好調に推移しました。

医薬品セグメントでは、「スペシャリティ&ジェネリック」の戦略により、主に国内の医療用医薬品市場において、中枢神経系疾患治療薬、ジェネリック医薬品の売り上げが順調に拡大しました。併せて国内外の生産拠点を活用したローコストオペレーションの継続推進や、将来に向けた研究開発の強化に努めました。

これらの結果、当期における連結売上高は前期比1.9%増の1兆1,480億76百万円、営業利益は前期比41.1%増の364億96百万円、経常利益は前期比34.2%増の390億89百万円、当期純利益は前期比14.5%増の190億60百万円となりました。

当社グループは、「TAKE OFF 14」の最終年度にあたる次期も引き続き、重点テーマである「収益性向上と飛躍に向けた戦略投資」に基づく、「既存事業の強化・拡大」「成長事業の育成」「収益性の向上」の取り組みを推進します。併せて、品質保証体制の充実やCSR経営の推進など、経

営基盤の強化にも取り組んでまいります。

食品セグメントでは、輸入原材料価格の高騰や国内生乳取引価格の引き上げによるコスト増に対して、一層のコストダウンと、継続的な構造改革や価格対策などに取り組み、収益確保に努めます。また、消費税率引き上げ後の消費の冷え込みが懸念されますが、「TAKE OFF 14」での2年間の成果を踏まえ、各事業において戦略・施策の推進に取り組みます。

医薬品業界では、国民医療費抑制策の一環として、長期収載品の特例的引き下げやジェネリック医薬品の薬価算定ルールの見直しを含む薬価改定が実施され、国内市場環境が想定以上に厳しくなることが見込まれます。かかる環境下、医薬品セグメントでは、「スペシャリティ&ジェネリック・ファルマ」として、感染症治療薬・中枢神経系疾患治療薬・ジェネリック医薬品の3つの柱を軸に、「TAKE OFF 14」の各施策を着実に推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



1株当たり当期純利益

(単位：円)





セグメント別概況のご報告

食品セグメント

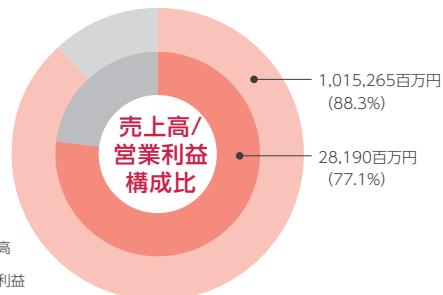
(株式会社 明治)

売上高

1兆152億円
(前期比:1.4%増)

営業利益

281億円
(前期比:45.4%増)



当セグメントでは、売上高は、乳製品事業および健康栄養事業は前期を上回り、菓子事業は前期をわずかに下回りました。営業利益は、乳製品・菓子・健康栄養の三事業がそろって増益となり、全体では前期を大幅に上回りました。全事業での徹底したコストダウンと急激な原材料コスト増への対処に加え、乳製品事業はプロバイオティクスを中心としたプロダクトミックスの改善、菓子事業はチョコレートを中心とするロングセラーブランドへの集中、健康栄養事業は主力商品の売り上げ拡大と販売生産性の向上が全体の収益改善に貢献しました。

事業別の売り上げ概況は次のとおりです。

乳製品事業

市乳は主にプロバイオティクスが大幅に売り上げを拡大したことにより前期を上回り、加工食品は前期並みとなりました。その結果、全体では前期を上回りました。

■ 市乳 ヨーグルト、牛乳類、飲料等

- 「明治ブルガリアヨーグルト」は前期を下回りましたが、「明治ブルガリアのむヨーグルト」は平成25年9月発売の新しいパッケージが支持され好調に推移しました。
- プロバイオティクスは、健康志向が高まる中、「明治ヨーグルトR-1」「明治プロビオヨーグルトLG21」とも、積極的なマーケティング活動により商品価値の認知がさらに進み、大きく伸ばしました。

明治ブルガリアヨーグルトLB81 プレーン



明治ヨーグルトR-1 ドリンクタイプ



明治プロビオヨーグルトLG21



明治おいしい牛乳



- 牛乳類は、全体では前期を下回りましたが、「明治おいしい牛乳」は商品固有の価値を訴求するマーケティングが奏功し、前期を上回りました。

■ 加工食品 チーズ、バター、冷凍食品、業務用食品等

- 市販チーズは、「明治北海道十勝カマンベールチーズ」が好調に推移し、前期を上回りました。
- 市販マーガリンは、「明治コーンソフト」や、平成25年9月発売の「明治ぬってから焼く! チーズがこんがりソフト」は好調に推移しましたが、夏場の猛暑による市場低迷が響き、全体では前期並みとなりました。



明治ぬってから焼く! チーズがこんがりソフト

明治北海道十勝カマンベールチーズ



菓子事業

菓子は、主力のチョコレートは好調に推移し前期を上回りましたが、一部商品の提携解消の影響で前期を下回り、またアイスクリームも前期を下回りました。その結果、全体では前期を下回りました。

■菓子 チョコレート、ガム、キャンディー等

- 平成25年9月発売の、大人をターゲットとした「大人のきのこの山」「大人のたけのこの里」が好調に推移し、またカカオ

ポリフェノールへの関心の高まりにより「チョコレート効果」や「ブラックチョコレート」が大きく伸ばしました。

- ガムは、市場低迷が続く中、前期を下回りました。
- グミは、「果汁グミ」が新フレーバーの投入により大きく伸ばし、前期を上回りました。

■アイスクリーム アイスクリーム等

- 主力の「明治エッセルスーパーカップ」は前期を上回りましたが、その他のアイスクリームが苦戦し、前期を下回りました。



健康栄養事業

スポーツ栄養、健康機能、OTC、粉ミルク、流動食、高齢者食等

スポーツ栄養、粉ミルク、流動食が好調に推移し、全体では前期を上回りました。

- スポーツ栄養では、ランナーやジュニア向けの栄養セミナーなど、消費者とのコミュニケーションを重視した普及活動が

奏功し、「ザバス」が前期を大幅に上回りました。

- 健康機能では、「アミノコラーゲン」が前期を下回りました。
- 粉ミルクは、前期を大幅に上回りました。
- 流動食は前期を上回りました。
- 高齢者食はドラッグストアを中心とした販路拡大に伴い前期を大幅に上回りました。





セグメント別概況のご報告

医薬品セグメント

(Meiji Seika ファルマ株式会社)

売上高

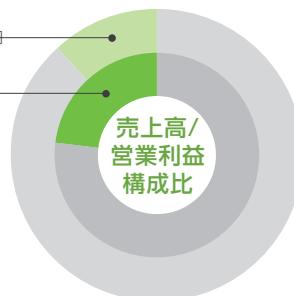
1,351 億円
(前期比:6.1%増)

営業利益

83 億円
(前期比:29.3%増)

135,105百万円
(11.7%)

8,356百万円
(22.9%)



売上高
営業利益

当セグメントでは、売上高は、国内の医療用医薬品事業が好調に推移し、前期を下回った生物産業事業を補って、全体では前期を上回りました。

営業利益は、国内の医療用医薬品の増収と徹底したローコストオペレーションにより、前期を上回りました。事業別の売り上げ概況は次のとおりです。

医療用医薬品事業

- 抗菌薬では、「マイアクト」は前期を下回りましたが、「オラベネム」は前期を大幅に上回りました。
- 抗うつ薬では、「リフレックス」が前期を大幅に上回りました。
- ジェネリック医薬品は前期を大幅に上回りました。特に、カルシウム拮抗薬「アムロジピン錠『明治』」、アルツハイマー型認知症治療薬「ドネペジル『明治』」は大きく伸長しました。

生物産業事業(農薬・動物薬)

- 農薬では、主力のいもち病防除剤「オリゼート」は前期並みでしたが、茎葉処理除草剤「ザクサ液剤」が前期を大幅に上回り、全体でも前期を上回りました。
- 動物薬では、水産用薬は前期を上回りましたが、家畜用薬、コンパニオンアニマル用薬が前期を下回り、全体では前期を大幅に下回りました。

リフレックス錠



オラベネム小児用細粒



パナメクチン
チュアブルP



マイアクトMS
小児用細粒



ザクサ液剤



アムロジピン錠『明治』



オリゼート 粒剤





新製品のご紹介



明治ブルガリアヨーグルトLB81 アクティブプラスザクロ&赤ぶどう

4個パックソフトヨーグルトとしては初めてLB81乳酸菌を使用し、希少で栄養価の高いザクロに赤ぶどう果肉を組合せ、爽やかな甘さの味わいに仕立てました。(80g×4)



ミニッツメイド ヘルシーフォーミュラ アクティブセレクト・ビューティーセレクト

果汁100%のおいしさにアサイーやザクロの新しい価値を加えた、これまでの果汁飲料市場にはない新しいタイプの高付加価値型の飲料に仕立てました。(各1000ml・各500ml)



明治北海道十勝スマートチーズ かおり濃厚パルメザンブレンド

明治オリジナルの原料ナチュラルチーズから生み出される「濃厚なうまみ」と口の中で広がる「芳醇な香り」。今までにないチーズのおいしさをお楽しみください。



コクがおいしいミルクココア 牛乳専用袋

牛乳とココアの相性を追求した香り豊かな自信作、牛乳専用のミルクココアが誕生。こだわりの2段ローストココアパウダーをブレンドして、明治だから実現できたおいしさです。



銀座カリーピラフ

「銀座カリー」自慢のカレーソースを国産米にしっかりと混ぜ込みました。二段仕込みイオンの旨み深い芳醇な味わいを、レンジ調理でもフライパン調理でもお召し上がりいただけます。



チョコレート効果 クランベリーパウチ・レーズンパウチ

クランベリーやレーズンのドライフルーツを、カカオ72%のチョコレートで包んだ、高ポリフェノールチョコレートです。果実の香りや甘酸っぱさと、カカオ感の高いチョコレートがマッチします。



果汁グミアセロラ

果汁100・着色料不使用で、酸味の強い爽やかな味わいが特徴の「アセロラ」の果汁グミです。初夏の季節にぴったりな甘酸っぱいおいしさです。



明治チョコレートアイスクリームパー 濃厚ショコ&プレミアムバニラ<マルチ>

明治が誇るチョコレート技術とアイス技術を結集させた「明治チョコレートアイスクリームパー」のマルチタイプです。本当においしい、本物のチョコレートアイスクリームパーをご家庭でお楽しみいただけます。



ザバス ソイプロテイン100

たんぱく原料としてソイプロテインを100%使用した、引き締めたいカラダのためのココア味のプロテインです。水でも牛乳でも溶けやすく、カラダづくりには欠かせない7種のビタミンB群とビタミンCを配合しています。



パーフェクトプラス 即攻起動ゼリー

シャキッと目覚めスイッチが入る、エナジードリンク味のチアパックゼリーです。ガラナエキスに、アミノ酸(アルギニン、チロシン、フェニルアラニン、グルタミン酸、アスパラギン酸)と4種のビタミンB群を配合しました。



聘珍茶寮 中華シリーズ

咀嚼力が衰えてきた方でも、ご家庭で手軽に名店の味を楽しむことができます「聘珍茶寮」シリーズです。横浜中華街の老舗中国料理店「聘珍樓」の総料理長が監修し、素材の味を活かしたやわらか食です。



ミルベマイシンゼリー(犬用)

「ミルベマイシンゼリー」は、蚊の発生する時期に定期的に投与するフィラリア症の予防薬で、あたえやすさに配慮した、動物用の医薬品として国内で初めてのゼリー製剤です。



トピックス 1 「明治ブルガリアヨーグルト」は、発売40周年を迎えました!

「明治ブルガリアヨーグルト」の誕生のきっかけは、昭和45年に開催された大阪万国博覧会で社員がブルガリア館に出品されていたプレーンヨーグルトを試食したことです。当時の日本には全く馴染みのなかった甘みのないプレーンヨーグルトを広めようと、社内プロジェクトチームが生まれ、『本物は必ず分かってもらえる』という信念のもと、研究を重ね、昭和46年に日本初のプレーンヨーグルトを発売しました。商品名は当初予定していた「ブルガリア」の国名使用の許可が得られなかったため、「明治プレーンヨーグルト」となりました。

ブルガリア大使館との度重なる交渉の末、当社による伝統的なヨーグルトの味と品質管理技術、そして本物のブルガリアヨーグルトを日本の食卓に届けたいとの熱い想いが認められ、昭和47年に国名使用の許可を頂き、昭和48年12月17日に、晴れて「明治ブルガリアヨーグルト」として発売。「明治ブルガリアヨーグルト」は日本で唯一のブルガリア国に認められたヨーグルトです。



昭和46年発売の
「明治プレーンヨーグルト」



現行の
「明治ブルガリアヨーグルト
LB81プレーン」

トピックス 2 中国にてチルド牛乳およびヨーグルトの販売を開始しました!

株式会社 明治では、中国における100%出資会社「明治乳業(蘇州)有限公司」が、市販向けチルド牛乳およびヨーグルトの生産を開始し、同じく100%出資会社「明治乳業貿易(上海)有限公司」を通じて、上海、蘇州などの華東エリアにて平成25年12月1日より順次販売を開始しました。

近年、中国の牛乳・ヨーグルト市場は、ライフスタイルや嗜好の変化、健康志向の高まりなどを背景に伸長しており、それに伴い、品質や風味などへのニーズも多様化しております。

販売している商品は、「明治醇壹鮮牛乳*950ml/450ml/200ml」、「明治ブルガリアヨーグルトプレーン400g」、「明治ブルガリアヨーグルト加糖100g/100g×4」の計6品です。本事業を通じて健康やおいしさを追求した新しい価値の提案を行い、中国のチルド牛乳・ヨーグルト市場の活性化を図るとともに中国のお客さまの毎日の生活充実に貢献してまいります。



明治醇壹鮮牛乳



明治ブルガリアヨーグルト
プレーン

*醇壹=読み方は「チュンイー」。漢字の意味は「醇=純粋、芳醇、まろやか」「壹=一番」。生乳100%の純粋な牛乳、まろやかな牛乳で、中国で一番愛される牛乳にしたいという思いを込めて付けた名称。

トピックス 3

「アグロフォレストリーチョコレート」(チョコレート効果群を含む)が第10回エコプロダクツ大賞で環境大臣賞を受賞しました!

平成25年11月26日に発表された、「第10回エコプロダクツ大賞」において、株式会社 明治の「アグロフォレストリーチョコレート」(チョコレート効果群を含む)がエコプロダクツ展 環境大臣賞を受賞しました。アグロフォレストリーとは、「森をつくる農業」とも呼ばれ、森林伐採後の荒廃した土地に、自然の生態系にならい多種の農林作物を共生させながら栽培する農法で、持続可能な土地利用により森林を再生・維持させ、生物多様性などの保持と農業経営の両立が可能です。本商品は、農法そのものを直接消費者へ訴えることで社会意識形成に貢献した点が評価されました。

平成24年のエコプロダクツ大賞において、明治飼糧株式会社が「もろみペレット」で「推進協議会会長賞(優秀賞)」を受賞しましたが、これに続き、明治グループでは2年連続の受賞となりました。



アグロフォレストリー
チョコレート ミルク



アグロフォレストリー
チョコレート ビター



チョコレート効果
カカオ72%



チョコレート効果
カカオ86%



チョコレート効果
カカオ95%

Meiji Seika ファルマ株式会社は、ジェネリック医薬品の開発・製造・販売を行っています!

Meiji Seika ファルマ株式会社では、平成18年からジェネリック医薬品事業に本格的に取り組んでいます。

平成25年度末現在、取り扱っている製品は54成分145品目、平成25年度の売上は321億円で、この3年間で売上は169.8%上昇しました。

少子高齢化に伴い国民医療費は年々増加していますが、平成22年度の国民医療費約37.4兆円のうち、21%にあたる約7.9兆円は薬剤費といわれています。ジェネリック医薬品は新薬の特許が切れてから発売できる医薬品で、その開発費が抑えられることからお薬の値段(薬価)も低く設定されています。そのため、患者さん、自治体・国の負担軽減につながるとして、国はジェネリック医薬品の使用を推進しています。

Meiji Seika ファルマ株式会社では、大型のジェネリック医薬品の発売を予定しておりますので、今後にどうぞご期待ください!



▲主力製品であるアムロジピン錠「明治」(高血圧治療薬)
ドネペジル塩酸塩OD錠「明治」(認知症治療薬)



連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前期 (平成25年3月31日現在)	当期 (平成26年3月31日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,902	19,577
受取手形及び売掛金	175,803	163,135
商品及び製品	81,339	80,215
仕掛品	2,229	2,505
原材料及び貯蔵品	37,624	38,941
繰延税金資産	12,076	11,474
その他	15,485	13,510
貸倒引当金	△251	△288
流動資産合計	341,211	329,071
固定資産		
有形固定資産	312,124	325,644
無形固定資産	7,746	8,167
投資その他の資産	124,431	116,578
固定資産合計	444,302	450,390
資産合計	785,514	779,461
負債の部		
流動負債	309,764	261,466
固定負債	155,139	189,872
負債合計	464,904	451,339
純資産の部		
株主資本	304,989	318,358
その他の包括利益累計額	8,394	2,089
少数株主持分	7,226	7,674
純資産合計	320,609	328,121
負債純資産合計	785,514	779,461

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
売上高	1,126,520	1,148,076
売上原価	743,835	754,013
売上総利益	382,684	394,062
販売費及び一般管理費	356,825	357,565
営業利益	25,859	36,496
営業外収益	7,831	7,103
営業外費用	4,559	4,511
経常利益	29,131	39,089
特別利益	2,540	1,589
特別損失	6,457	6,991
税金等調整前当期純利益	25,214	33,687
法人税等	8,367	14,694
少数株主損益調整前当期純利益	16,847	18,992
少数株主利益又は損失(△)	200	△67
当期純利益	16,646	19,060

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前期 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)	当期 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	50,622	63,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,504	△47,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,411	△18,194
現金及び現金同等物に係る換算差額	334	790
現金及び現金同等物の増減額	2,041	△850
現金及び現金同等物の期首残高	14,363	16,564
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	3,524
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	158	—
現金及び現金同等物の期末残高	16,564	19,238



会社概要 / 株式の状況 (平成26年3月31日現在)

会社概要

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名: Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	菓子、牛乳、乳製品、薬品等の製造、販売等を行う 子会社等の経営管理およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
代表取締役社長	浅野 茂太郎
設立	平成21年(2009年)4月1日
資本金	300億円

役員紹介 (平成26年6月27日現在)

代表取締役会長	浅野 茂太郎	兼	Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
代表取締役社長	松尾 正彦	兼	(株)明治 取締役 兼 Meiji Seika ファルマ(株) 取締役
取締役常務執行役員	平原 高志		
取締役常務執行役員	左座 理郎		
取締役執行役員	古田 純		
取締役執行役員	岩下 秀市		
取締役	川村 和夫	兼	(株)明治 代表取締役社長
取締役	小林 大吉郎	兼	Meiji Seika ファルマ(株) 代表取締役社長
取締役(社外)	矢嶋 英敏		
取締役(社外)	佐貫 葉子		
監査役(常勤)	佐藤 秀明		
監査役(常勤)	田子 博士		
監査役(社外)	山口 健一		
監査役(社外)	渡邊 肇		

グループ会社

グループ全体	88社*	連結子会社	48社
国内	55社*	非連結子会社	23社
海外	33社	関連会社	16社

*明治ホールディングス株式会社を含む。

ホームページのご紹介 <http://www.meiji.com/>

明治ホールディングス株式会社のホームページでは、企業情報をはじめ、研究開発、CSRの取組みやグループ各社の商品情報などさまざまな情報を掲載しております。

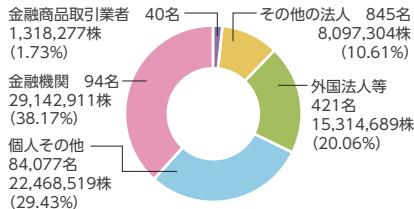
株式の状況

発行可能株式総数
280,000,000株

発行済株式の総数
76,341,700株

株主数
85,477名

所有者別



大株主

(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,961	5.19
株式会社みずほ銀行	3,633	4.76
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,639	3.46
日本生命保険相互会社	1,883	2.47
明治ホールディングス従業員持株会	1,873	2.45
株式会社りそな銀行	1,523	2.00
農林中央金庫	1,446	1.89
明治ホールディングス取引先持株会	1,391	1.82
東京海上日動火災保険株式会社	1,006	1.32
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,002	1.31

(注)上記の他に、当社が2,708千株(持株比率3.55%)保有しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 ※別途定める場合は、予め公告します。
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.meiji.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。なお、会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。



おすすめレシピのご紹介 夏野菜のミルクパスタ



やさしい味わいのミルクソースと野菜をたっぷり使ったパスタ。休日のランチにおすすめです。

カロリー 1人分 478kcal

調理時間 30分～45分

材料 (2人分)

スパゲッティ	160g
ズッキーニ	1/2本
グリーンアスパラガス	3本
ヤングコーン	2本
パプリカ(赤)	1/2個
生ハム	2枚
EXバージンオリーブオイル	大さじ1
明治おいしい牛乳	200ml
塩	少々
黒こしょう	少々
ガーリックパウダー	小さじ1/5

作り方

- ズッキーニは4cm長さの拍子木切りにする。グリーンアスパラガスは4cm長さの斜め切りにする。ヤングコーンは3等分の斜め切りにする。
- パプリカは焼き網またはオープンで火が通るまで焼き、粗熱がとれたら皮をむき、細切りにする。
- 鍋に湯を用意し、湯の1%の塩(分量外)を入れ、スパゲッティを表示通りゆでる。茹で上がる2分くらい前に①のグリーンアスパラガスとヤングコーンを入れて一緒に茹でる。
- フライパンにオリーブオイルを入れ、①のズッキーニを炒め、さらに②のパプリカを入れ、サッと炒め合わせる。
- ④の火を止め、牛乳を入れる。
- ⑤にガーリックパウダー・塩・黒こしょうを入れ、③を入れる。
- ⑥の火をつけ、全体を混ぜ合わせ、味を調える。
- 器に⑦をよそい、生ハムをのせる。

ワンポイントアドバイス

牛乳は火にかけすぎると分離するので、いったん火を止めて、スパゲッティを入れてから火にかけると、分離せずにおいしく仕上がります。

株主さまへのご優待

1. 対象となる株主さま

毎年3月31日現在の明治ホールディングス株式100株以上ご所有の株主さま

2. ご優待の内容

ご所有株式数に応じて、以下のご優待品を毎年10月末頃にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品	
100株以上	明治グループ製品詰合せ	2,000円相当
300株以上	明治グループ製品詰合せ	3,500円相当
500株以上	明治グループ製品詰合せ	5,000円相当



3,500円相当の優待品の例です。

(実際の優待品と異なる場合があります。)

※株主さまのご意志により、優待品のご送付に代えて同等品を福祉団体等へご寄贈いただくことも選択できる株主優待品寄贈選択制度も設けております。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



PROJECT- With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCOはPROJECT- With the Earthを通じてオフセット(削減)しています。